



特集 P ②
おかやま日本語教育支援センター
開設

日本語教育 P ③
～岡山県地域日本語教育コーディネーターの目線から～

令和7年度 情報公開 P ④

事業報告 P ⑤
～英会話カフェ English Cafe～

わーるど Worldなんしよん Now?～岡山人からの便り～ P ⑥
さとみ けいこ
里見 恵子さん

がいこくじん えっせい わたし なん じまん
外国人エッセイ 私の何でも自慢 P ⑦
ちよう まる こ ほう ふあい
張・マルコ・皓・暉さん

ぼらんてぃあ たいせつ じふし
ボランティア活動しています! P ⑧
おくやま えいこ
奥山 英子さん

令和8年度新規事業 P ⑧
今年度の相談事業

職場体験学習受入れ ほか P ⑨

いべんと こと かん だー
イベントカレンダー P ⑩
こくさいこうけん ふえ あ
国際貢献NGOフェア ほか

おかやま 国際交流



Okayama Prefectural International Exchange Foundation

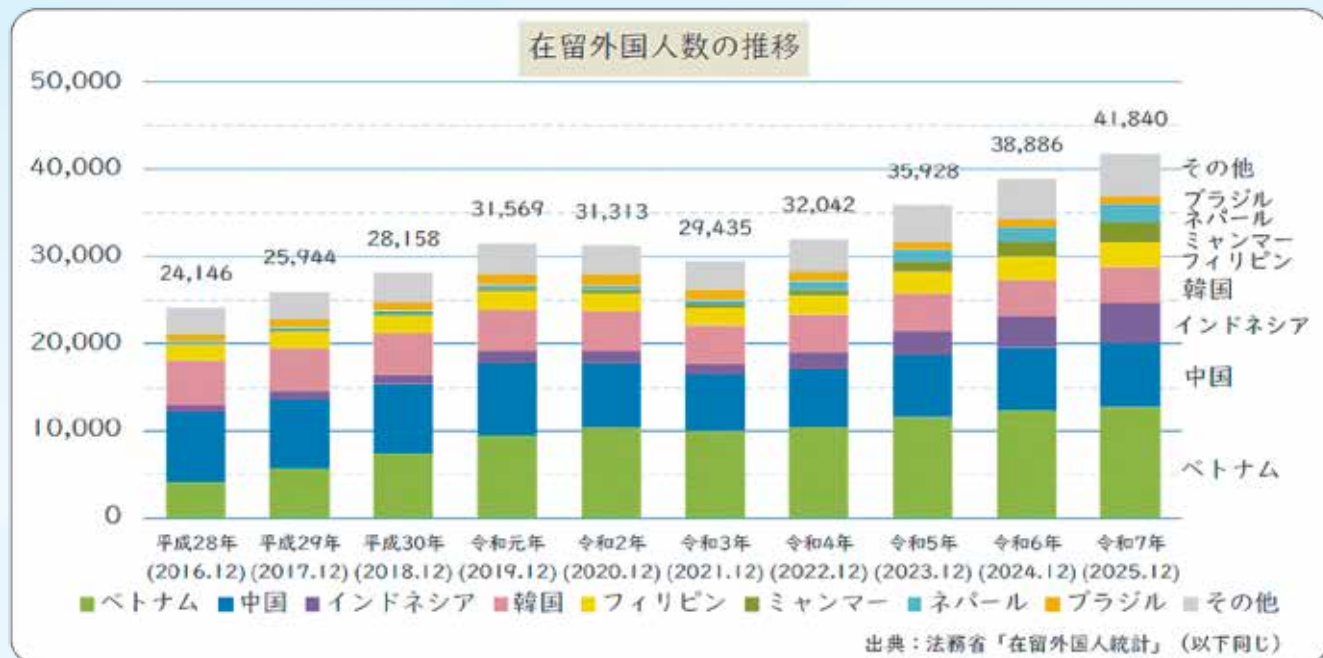


伊原木県知事らによる除幕式

日本語教育に携わる人を支援! 「おかやま日本語教育支援センター」

県内で日本語教育に携わる方々を支援する「おかやま日本語教育支援センター」が岡山国際交流センター内に設置され、令和8年6月8日(月)に開所式が行われました。市町村や民間団体、企業、ボランティアなどの日本語教室の運営主体や学習支援者への情報提供、相談対応や連携づくりの促進に取り組みます。

岡山県の在留外国人数は41,840人(令和7年12月末現在)となり、過去最多を更新しています。みなさんの町でも、最近外国の方を見かけることが増えたと感じているのではないのでしょうか。



県内の在留外国人数の推移

外国人住民の日本語能力の向上は、地域住民との円滑なコミュニケーションにつながり、互いに安心して充実した暮らしを送るための重要な要素です。そのため、地域の日本語教室等、外国人の日本語学習機会を安定的に確保する必要があります。

そこで、県内の地域日本語教室やそのボランティア、教室運営の主体となる市町村や団体、企業などと連携して情報交換し、地域日本語教育を推進する拠点として、この「おかやま日本語教育支援センター」が生まれました。

「岡山県が外国人にとっても住みやすいと感じてもらうために、日本語が話せるようになることは大事」と伊原木岡山県知事は開所式で力を込めて話しました。



おかやま日本語教育支援センター



さまざまな情報を提供します



伊原木知事

おかやま日本語教育支援センター 相談対応

職員または日本語教育に関する専門家(地域日本語教育コーディネーター)が対応します。

専門家駐在日 月～金 9:00～16:00(年末年始を除く。不在の場合もあります。)

電話 086-256-2914
メール info@opief.or.jp

対面 事前にお問い合わせください。

※いずれの方法も状況により、対応までに数日間の時間がかかる場合があります。

「ありがとう」をつなぐ

岡山県地域日本語教育コーディネーター 小川 京子

私は日本を含む5か国で半世紀近く日本語教育に携わってきました。

その中で、外国語が人生の可能性を広げてくれた例、逆に、日本に住んでいる方が日本語ができないために生活に不便を感じている現状も目の当たりにしてきました。

前者の例をひとつご紹介します。日本には開発途上国の技術者や管理者を日本に招へいし、日本語や日本の技術、経営手法などを学んでもらう人材育成制度があります。来日した元海外技術者研修生たち（私が出会った方は今80代ぐらい）の中には、帰国して自分の会社を立ち上げた方も多くいました。そして、自分の人生を成功に導いてくれた日本に感謝し、次の世代にも同じ経験をしてもらいたいと、自分の会社とは別に、社会貢献として、日本語学校やビジネス人材育成機関を設立して後進を育てます。次にそこで日本語を学んだ次世代の方が、自分の町に日本語学校をつくったり、中には週末に夜行電車で自分の村にとんぼ返りして自宅で日本語を教えて、次の世代を地方で育てていくという若者もありました。インドではこうした人材育成の連鎖を見てきました。

こうして自国で社会貢献に尽力している方たちですが、日本語は使えても、日本語教育について学んだことはありません。私の海外での仕事のひとつは日本語教師のスキルアップと新人教師の育成でした。写真は10年ほど前のインドの教師養成講座の様子ですが、この若者たちが教師となり、この方たちに教えられた、当時は子どもだった学習者が今は教師として次の世代を育てている例もあります。

帰国後は、岡山県地域日本語教育コーディネーターとして、日本に住む外国の方に日本語を学ぶ機会を提供して、生活上の不便が少しでも軽くなるように、また、外国の方と日本人が交流して、双方が同じ社会の一員として共に生活していけるようにと県の日本語教育の体制づくりに携わっています。

縦に横に「ありがとう」の気持ちをつないでいくこと。それは日本語教育だけではなく、人間が生きていく基本だと思い、世界の平和を祈りながら過ごす毎日です。



最前列右が筆者

情報公開

令和7年度収支計算書(令和7年4月1日から令和8年3月31日まで)

(単位:円)

科 目	合 計	一般会計	特別会計
I 事業活動収支の部			
I 事業活動収入			
① 基本財産運用収入	9,450,235	9,450,235	0
② 特定資産運用収入	283,596	283,596	0
③ 会費収入	946,000	946,000	0
④ 事業収入	766,840	15,000	751,840
⑤ 負担金収入	1,736,596	1,391,463	345,133
⑥ 補助金等収入	95,130	95,130	0
⑦ 受託事業収入	67,543,371	10,730,414	56,812,957
⑧ 利用料金収入	70,431,837	0	70,431,837
⑨ 雑収入	8,373,253	4,568,985	3,804,268
事業活動収入計	159,626,858	27,480,823	132,146,035
2 事業活動支出			
① 事業費支出	164,691,972	15,958,124	148,733,848
② 管理費支出	13,917,718	13,917,718	0
④ その他の支出	71,000	0	71,000
事業活動支出計	178,680,690	29,875,842	148,804,848
事業活動収支差額	△19,053,832	△2,395,019	△16,658,813
II 投資活動収支の部			
I 投資活動収入			
① 基本財産取崩収入	5,912,761	5,912,761	0
② 特定資産取崩収入	22,000,000	22,000,000	0
投資活動収入計	27,912,761	27,912,761	0

(単位:円)

科 目	合 計	一般会計	特別会計
2 投資活動支出			
① 基本財産取得支出	5,912,761	5,912,761	0
② 特定資産取得支出	657,457	657,457	0
投資活動支出計	6,570,218	6,570,218	0
投資活動収支差額	21,342,543	21,342,543	0
III 財務活動収支の部			
I 財務活動収入			
① 他会計貸付金回収収入	0	0	0
② 他会計借入金収入	20,000,000	0	20,000,000
財務活動収入計	20,000,000	0	20,000,000
2 財務活動支出			
① 他会計貸付金支出	20,000,000	20,000,000	0
② 他会計借入金返済支出	0	0	0
財務活動支出計	20,000,000	20,000,000	0
財務活動収支差額	0	△20,000,000	20,000,000
IV 予備費支出	0	0	0
当期収支差額	2,288,711	△1,052,476	3,341,187
前期繰越収支差額	8,177,270	16,682,256	△8,504,986
次期繰越収支差額	10,465,981	15,629,780	△5,163,799

一般財団法人岡山県国際交流協会 評議員名簿

令和8年6月15日現在

役 職 名	氏 名	職 名
評 議 員	池 永 亘	岡山県町村会事務局長
〃	神 崎 浩 二	岡山県経済団体連絡協議会事務局長
〃	久 山 裕 士	一般社団法人 岡山経済同友会 専務理事・事務局長
〃	五 福 明 夫	公立大学法人 岡山県立大学学長
〃	下野間 豊	岡山県県民生活部長
〃	高 橋 邦 彰	岡山商工会議所専務理事
〃	松 畑 照 一	国立大学法人 岡山大学名誉教授
〃	光 藤 伸 史	岡山県市長会事務局長
〃	山 本 総 一	株式会社 中国銀行 代表取締役専務執行役員
〃	若 林 利 昭	日本貿易振興機構(ジェトロ)岡山貿易情報センター所長

(五十音順)

一般財団法人岡山県国際交流協会 役員名簿

令和8年6月23日現在

役 職 名	氏 名	職 名
代 表 理 事	野 崎 泰 彦	岡山県経営者協会会長
業務執行理事	木 村 俊 之	一般財団法人 岡山県国際交流協会事務局長
理 事	浦 上 典 江	NPO法人 岡山日本語センター理事長
〃	大 月 史 嗣	学校法人 加計学園国際交流局長
〃	岡 田 裕 樹	岡山県県民生活部国際課長
〃	金 井 庸 記	岡山県教育庁高校教育課長
〃	後 藤 浩 志	岡山市市民協働局市民協働部国際課長
〃	近 藤 英 生	NPO法人 津山国際交流の会事務局長
〃	島 津 義 昭	国際貢献大学校運営機構理事長
〃	杉 山 慎 策	NPO法人 こくさいこどもフォーラム岡山理事・国際塾塾長
〃	竹 井 恵 子	一般社団法人 大学女性協会岡山支部長
〃	田 村 恵	岡山大学企画部国際企画課長
〃	森 健太郎	学校法人 森教育学園理事長
監 事	高 垣 努	一般社団法人 日本旅行業協会中四国支部岡山県支部支部長
〃	吉 岡 誠	岡山青年国際交流会顧問

(五十音順)

～英会話カフェ English Cafe～

毎月1回 土曜日開催

近年、英語学習や留学への関心が高まる中、「英語を話す機会が欲しい」という岡山県民からの声を受け、令和6年8月にスタートした月例イベント「～英会話カフェ English Cafe～」は2周年を迎えました。

「～英会話カフェ English Cafe～」では、参加者を5～7人のグループに分け、英語ネイティブが各グループのリーダーとして進行役を務めます。リーダーはさまざまな国や地域の出身であるため、参加者は異なる文化的背景を持つ人々と会話し、多様な文化について学ぶことができます。

参加者の英語レベルは初心者からネイティブまで幅広く、年齢層も中学生から高齢者までさまざまです。そのため、誰もが互いに学び合い、交流できる環境となっています。

会話のテーマはリーダーによって異なりますが、まずは自己紹介や最近の出来事、個人的なニュース、趣味などの身近な話題から始まります。参加者同士が打ち解けてくると、「行ってみたい国や訪れたことのある国とその理由」「日本と海外の文化の違い」「英語を学んでいる理由や効果的な学習方法」など、あらゆるテーマへと会話が発展していきます。また、最後には参加者自身が話題を提案したり、それまでに話した内容についてネイティブスピーカーや他の参加者に質問したりする時間も設けています。

こうした交流を通じて、参加者は英語レベルにかかわらず、スピーキングやリスニングの力を高めたり、新しい語彙を学んだり、さまざまな分野について知識を深めたりすることができます。

参加者から
寄せられたコメントの
一部を紹介します。

- 皆さんと話すのがとても楽しかった、また参加したいです！
- みんなが話せるように話題を振ってくれたので、楽しく話げできました！ありがとうございます！
- 様々な英語レベルの人がいて、面白かった。
- 気楽に参加できる英会話イベントがあって大変嬉しい。
- 勉強になった、もっと話せるようになりたい。
- ネイティブと話すことがないので、いい機会でした！

このほかにも、たくさんのご感想をいただきました。

英語は、新しい人や文化との出会いを生み出し、人と人をつなぐコミュニケーションの手段でもあります。「英会話カフェ～English Cafe～」は、英語力を試す場ではなく、実際に使いながら楽しむための交流の場です。少しでも英語を使ってみたいと思っている方や、新しい交流の機会を探している方は、間違いを気にせず、リラックスした雰囲気の中で会話そのものを楽しみながら、英語を使う楽しさをぜひ体験してみてください。



岡山県内の好きな飲食店について語り合っ、大盛り上がり



英語を使って自己紹介を行い、お互いのことを知る交流の時間



リラックスした雰囲気の中で、会話を深めました

**We look forward to
your participation!**



母国と日本の違いについて意見交換



「コミュニケーションの取り方」について意見を交わす様子



来日して感じたカルチャーショックについてディスカッション

World なんしょん Now?

おかやまじん たよ
～岡山人からの便り～

こんかい こすたりかきょうわこく じやいか
今回は、コスタリカ共和国でJICA
かいがいきよりよくたい かつどう おかやまし
海外協力隊として活動している岡山市
しゅしん さとみ けいこ こすたりか
出身の里見 恵子さんから、コスタリカの
ゆたかな しぜん かんきょうきょういく きこう
豊かな自然と環境教育についての寄稿
をお届けします。

さとみ けいこ し
里見 恵子氏



みなさま おかやまし しゅしん さとみ けいこ もう
皆様こんにちは！岡山市出身の里見恵子と申します。
わたし じやいかかいがいきよりよくたい かんきょうきょういくたいいん
私はJICA海外協力隊の環境教育隊員として、2024
ねん がつ こすたりかきょうわこく さるちし
年12月からコスタリカ共和国のサルチ市に住んでい
ます。サルチ市は、首都サンホセから北西へ約35km、
くま やく じかん ばしよ じんこうやく まん せんにん ちい
車で約1時間の場所にある人口約2万5千人の小さな
まち ひょうこうやく めーどる いち ねんかん
街です。標高約1,000 mに位置しているため、年間を
とお おんだん す きこう しぜんゆた ち
通して温暖で、過ごしやすい気候です。自然豊かな地
いき わたし いえ にわ はちどり おおはし いぐあな
域で、私の家の庭には、ハチドリやオオハシ、イグアナな
どいろいろな生き物が訪れます。また、色鮮やかな伝統
あーと もつこうひん ゆうめい かれーた よ うつく そう
アートや木工品が有名で、カレータと呼ばれる美しく装
飾された牛車は、コスタリカを代表する伝統文化です。
さるち ちゅうしん ぶ こうえん ぎねす せいかいきろく にん
サルチの中心部にある公園には、ギネス世界記録に認
てい せ かいさいだい ぎつしや てん じ せ かいかつく
定された世界最大の牛車が展示されており、世界各国
かんこうきやく おどず ぶら づいだ じゅんすい じん
から観光客が訪れています。「PURA VIDA (純粋な人
せい ことば した ひとびと ひび まえむ
生)」という言葉が親しまれており、人々は日々を前向き
たの した
に楽しんでいます。



ぎねす せいかいきろく にんてい
ギネス世界記録に認定された
せ かいさいだい ぎつしや かれーた
世界最大の牛車『カレータ』



しゅしん て まが
職人の手によって描かれる
でんどうあーと
伝統アート

わたし さるちしやくしよ りさいくる すいしん つか す
私はサルチ市役所で、リサイクルを推進し、使い捨て
ではなく「循環させる暮らし方」をひろめる活動をしてい
ます。コスタリカでは廃棄物の多くが埋立処分されてお
こすたりか はいきぶつ おお うめたてしよぶん
り、埋立地の容量不足が課題です。そのため、新たな埋
うめたて ち ようりようぶそく かだい あら うめ
立地をつくることで森林伐採や生き物の生息地減少の
たて ち しんりんばつさい い もの せいそく ち げんしやう
問題もあります。こうした背景からリサイクルはとても重
もんたい はいけい りさいくる じやう
要です。サルチ市では資源ごみの回収が曜日ごとに行
よう さるちし しげん かいしやう ようび おこな
われ、毎日の清掃で街の美しさが保たれています。一方
まいにち せいそう まち うつく たも いっぼう
で分別方法の理解やエコバッグの普及など課題も残さ
ぶんべつほうほう りかい え こばつぐ ふきやう かだい のこ
れています。そこで私は、高齢者や小学校低学年の子
わたし こうれいしや しょうがっこうていがくねん こ



りさいくる じゅぎやう ようす
リサイクル授業の様子



さるちしやくしよ どうりやう
サルチ市役所の同僚たち

どもたち、図書館利用者など地
い き せい かい せ だい じやう
域で生活する幅広い世代の住
みん たいしやう かんきやう かんが
民を対象に、環境にやさしい考
かた ただ ぶんべつほうほう たの
え方や正しい分別方法を楽し
まな
学べるよう、すごろくなどのゲー
む ころあん かんきやうきやういく とく
ムを考案し、環境教育に取り組
んでいます。こうした活動を通
ゆた しぜん ねが
して、豊かな自然がこれからも守
られていくことを願っています。



どたちく もり てあ
ドタ地区の森で出会った
いろあざ とり けーあー
色鮮やかな鳥『ケツアール』

あれなる かざん もんてべるで
アレナル火山やモンテベルデ
もり さん たてれさ うみ
の森、サンタテレサの海、そこで
てあ なまけもの けつあー
出会えるナマケモノやケツアールなどの生き物、コーヒー
か お か みりよく こすたりか たいけん
やカカオなど、魅力あふれるコスタリカをぜひ体験して
いただきたいです。

じやいか こすたりか ししよいん すたぐらむ
JICAコスタリカ支所Instagram
jica_costarica



さんたてれさ ゆうひ
サンタテレサの夕日

外国人エッセイ

私の何でも 自慢

ちょう まる こ ほう ふあい
張・マルコ・皓・暉さん
(カナダ・ブリティッシュ・コロンビア州
リッチモンド市・スティーブストン出身)

●日本滞在歴：約1年5か月

●職業：岡山外語学院の留学生

(来日前はカナダで建築技術者として勤務)



出身地の紹介

昔々、和歌山県から一人の大工が太平洋を渡り、カナダのブリティッシュ・コロンビア州で新しい生活を始めました。その後、リッチモンド市のスティーブストンで漁師となり、漁業で大きな成功を収めました。その後、彼に続き和歌山県から多くの人がリッチモンド市へ移住しました。私は、そのリッチモンド市で生まれました。知らないうちに、私は日本とご縁でつながっていたようです。

リッチモンド市は、太平洋に面し、フレーザー川に囲まれた小さな島です。豊かな自然に恵まれ、古くから漁業や農業が盛んな地域として発展してきました。



スティーブストンの水辺



リッチモンド市の中心地

リッチモンド市の北にはカナダ西部最大の都市であるバンクーバー市があります。岡山市とバンクーバー市は人口規模がほぼ同じで、私が現在住んでいる倉敷地区とリッチモンド市も人口がほぼ同じです。そのため、町の雰囲気にもどこか親しみを感じ、懐かしい気持ちになります。

また、日本人とカナダ人には共通するところがあります。例



珍しく晴れているバンクーバー市

えば、自国の文化や自然を大切に、平和な社会を守っていききたいという思いです。そのような価値観が似ているからか、私は日本の方々と自然に打ち解けることができます。

日本へ来た理由

もちろん、子どもの頃から日本のアニメや漫画、音楽などが好きでしたが、大人になって建築を学ぶ中で、日本の建築も学ぶようになり、ますます日本に興味を持つようになりました。

スティーブストンには、和歌山県から移住した人々の存在もあり、日本文化の影響がとても強く残っています。例えば、子どもから大人まで通うことができる日本語学校があります。

ここでは、日本語だけでなく、日本の文化も学ぶことができます。現在一緒に住んでいる私のパートナーも、子どもの頃から日本語学校で勉強していました。そして、2023年にパートナーが研究者として

日本で働くことになったのを機に、私も日本語を勉強するために来日し、日本語学校へ通いました。

日本と歴史的つながりがある環境で育った私は、日本建築に興味をもち、日本の建築家と直接話したいと思うようになりました。岡山外語学院を卒業したら、日本建築についてさらに勉強し、大学で研究生として学びを深めたいと思っています。

私の自慢

カナダ人が誇れることの一つは「多様性」です。私は多様な文化に育ち、世界中から来た子どもたちと一緒に学び、交流してきました。クラスメートにはアフリカ、アメリカ、インド、中国、日本など、さまざまな国の友達がいまいました。その中で、それぞれの国の文化や習慣、食事、言語、音楽などに触れることで、私の視野も広がりました。このように、いろいろな違いがあることが社会の強さになり、カナダを特別な国にしています。カナダには「Mixed Salad (ミックスドサラダ)」という表現があります。それぞれの文化が混ざり合いながらも消えることなく、それぞれの良さを生かしているという意味です。私にとっては、自分の出身や育った環境、そして日本での新しい生活も含めて、それがカナダ人としてのアイデンティティの一部だと思っています。



太平洋に面しているブリティッシュ・コロンビア州の海岸

ボランティア活動しています！

としよぼらんていあ
図書ボランティア

ほんやく つうやく ぼらん てい あ
翻訳・通訳ボランティア

おくやま えい こ
奥山 英子さん

今年3月から、友人の紹介で図書資料室のボランティアを始めました。まだわからないことも多く、スタッフや他のボランティアの皆さまに助けをいただきながら活動しています。微力ではありますが、少しでも皆さまのお役に立てればと思っています。

私は東京の下町で生まれ育ち、30年ほど前に夫の故郷である岡山へ移り住みました。結婚前は英語の専門学校を卒業し、貿易事務の仕事に携わっていました。結婚後も英語を忘れないよう学習を続け、育児がひと段落した40代の頃に英検1級に挑戦しました。2年間勉強に励んだ結果、無事合格することができました。



オンライン英会話の様子

現在は、その資格を生かしてオンライン英会話講師として働いています。生徒さんはビジネスパーソン、主婦、学生などさまざまです。私自身もまた英語を学び続ける立場であり、生徒さんたちから学ばせていただくことも多く、日々楽しく取り組んでいます。

趣味は自宅で動画配信サイトの映画やテレビシリーズを見ることです。仕事も趣味もインドア中心のため、月2回の図書ボランティアの活動は、私にとって外出のきっかけとなり良い気分転換になっています。



図書資料室にて活動中

令和8年度 岡山県国際交流協会 新規事業

今年度の相談事業

今年度の取組として、7月から岡山県外国人相談センターは相談日時を拡充しました！

岡山県外国人相談センター

月曜～土曜 9:00～17:00 (対応言語:24言語)

日曜相談 第2日曜(13:00～16:00)※

夜間相談 第4水曜(17:00～19:00)※

※面談のみの対応を行っています。

電話での相談や日本語・英語以外での対応を希望する場合は、月～土曜9:00～17:00にご相談ください。



その他、多言語相談日として各言語に対応する相談員が常駐している日時、行政書士が対応する在留相談日と弁護士が対応する法律相談日も設けています。

多言語相談

第1・3土曜 9:00～13:00

中国語、ポルトガル語、ベトナム語

第2・4水曜 13:00～17:00 中国語、ポルトガル語

第3木曜 10:00～14:00 タガログ語

在留相談

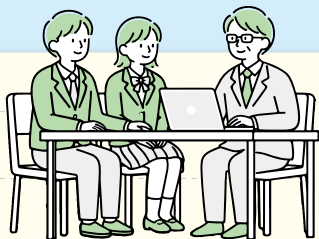
第1・3土曜 10:00～12:00

法律相談

(1人につき1時間の予約制、1年に1回のみ利用可能)

第1火曜 13:00～/14:00～/15:00～

第3土曜 10:00～/11:00～/12:00～



職場体験学習受入れ

岡山県国際交流協会では、5月27日から28日までの2日間、岡山県立岡山操山中学校の生徒2名の「職場体験学習」を受け入れました。

初日は協会の活動紹介と館内ツアーから始まりました。最初は緊張した様子でしたが、次第に打ち解け、積極的に質問したりメモを取ったりしていました。

午後は、多言語相談員へのインタビューを通して、相談員の役割や心がけについて理解を深めました。また、「やさしい日本語」のワークショップでは、言い換えを考える体験に取り組み、伝え方によって理解のしやすさが変わることを学びました。

2日目は日本語教室の見学から始まりました。学習者と講師のやり取りを通して、言葉の違いをこえて支え合う学びの場を体験しました。その後、JICA岡山デスクの

職員から海外での活動や国際協力について話を聞き、現地で直面した課題やその解決方法について一緒に考えるワークを行いました。また、日本語教室で使用する教材作成にも参加しました。

2日間の体験について、学校の課題である新聞を作成し、学んだことや感じたことをそれぞれの言葉でまとめました。「やさしい日本語」については「大切なのはどう言えば伝わるかを考えること」という意見がありました。また、日本語教室の体験については、「言語が違っても、相手を思いやる気持ちや積極的に伝えようとする姿勢が大切」という感想が書かれていました。

僅かな期間ではありますが、当協会での職場体験が、将来のグローバルな活躍を目指す生徒の支援に繋がることを願っています。

やさしい日本語の言い換えにチャレンジ!



日本語教室でのひとコマ



かいほう し あん けー と ねが こん ご さんこう 今後の参考にさせていただくため、ご協力をお願いします。

『養老孟司と小檜山賢二の虫展』(県立美術館開催)ペアチケットを5名様にプレゼント!

令和8年10月7日(水)までにアンケートにご協力いただいた方の中から抽選で5名の方に、岡山県立美術館で開催される標記展覧会(会期:令和8年10月9日(金)~11月29日(日))のペアチケットをお送りします。発表は発送をもって代えさせていただきます。



アンケートフォーム

養老孟司と小檜山賢二の虫展~みて、かんじて、そしてかんがえよう

●会期 令和8年10月9日(金)~11月29日(日)

解剖学者で無類の昆虫愛好家としても知られる養老孟司。対象物の全てにピントがあう深度合成技法を駆使し、昆虫写真の新たな可能性を切り拓いた小檜山賢二。

長年の虫友だちであるふたりの展覧会です。

深く考え抜かれた養老先生の言葉と、虫たちを数百倍に大きくした小檜山先生の写真を、大小さまざまなパネルや立体展示物、映像にしました。

驚きと不思議に満ちた虫たちの「なんだ、これは?」の世界を、ぜひお楽しみください。



©Kenji Kohiyama

毎月

～英会話カフェ English Cafe～

英語のネイティブスピーカーと参加者が全員で楽しくおしゃべりするイベントです。

英語に興味があり、英語で話したい方や国際交流を体験してみたい方、大歓迎です!

英会話未経験者も安心してご参加ください!!

- と き 毎月1回 土曜日、15:00～16:00
- 対 象 英語に興味を持っている、英語で話してみたい中学生以上の岡山県民の方(外国人含む)
- 参加費 無料
- 定 員 16名程度、要申込み・先着順
(ただし、初回申込みの方を優先します)
- 申込み お知らせページから申し込みください。

10月

国際貢献NGOフェア

10月のおかやま国際貢献月間に、県内の国際貢献に携わる団体の活動を展示してご紹介します。お気軽にお立ち寄りください。

- と き 令和8年10月1日(木)～10月30日(金)
※最終日は15時まで
- と ころ 岡山国際交流センター 1階ロビー
- 共 催 (特活)岡山県国際団体協議会(COINN)
- 申込み 不要

国際貢献・協力セミナー

ウクライナ研究の第一人者である岡部 芳彦氏をお招きして講演会を開催します。

- と き 令和8年10月4日(日) 14:00～15:30(開場13:30)
- 講 師 岡部 芳彦氏(神戸学院大学教授/ウクライナ研究会会長)
- 対 象 原則、国際貢献や国際協力に関心のある県民
- 参加費 無料
- 定 員 80名程度(要申込み、先着順)
- 共 催 岡山県国際貢献推進協議会
- 申込み 企画情報課



会員募集

一般財団法人岡山県国際交流協会では会員を募集しています。

☆会員の特典

- 会報誌「おかやま国際交流」による国際交流情報の提供(年4回)
- メールマガジンの配信(月1回)
- 協会主催事業への参加費割引(団体会員は1団体2名までを割引)
- 入会時に記念品をプレゼント

☆年会費

個人会員: 2,000円 団体会員: 10,000円
 賛助会員: 30,000円

10月

ワールド・エクササイズ

年齢・国籍を問わず、どなたでも参加できるニュースポーツイベントです。

一緒に体を動かしながら楽しく国際交流をしませんか?

- と き 令和8年10月17日(土)
- と ころ 岡山県総合グラウンド体育館 シゲトアリーナ岡山(サブアリーナ)
- 対 象 岡山県民・県内在住外国人
- 参加費 無料
- 定 員 60名(要申込み、先着順)
- 申込み 企画情報課(9月受付開始予定)

11月

海外マガジン・書籍の無料配布

過去の海外マガジンと除籍になった書籍を無料で配布します。

- と き 令和8年11月7日(土)～11月14日(土)
10:00～17:00(日曜を除く)
- と ころ 岡山国際交流センター4階 図書資料室
- 配布マガジン TIME、NATIONAL GEOGRAPHIC、人民中国ほか
- 注 意 海外マガジン・書籍は一人1日5冊まで。譲り受けたマガジン・書籍の売却はできません。また、個人の読書・学習以外の目的に利用することはできません。

12月

留学生と県民との交流会

県内在住の留学生と交流を深めましょう!

- と き 令和8年12月12日(土) 13:30開始
- 講 師 県内在住の留学生等
- 対 象 国際交流に興味のある県民、県内在住外国人
- 参加費 無料
- 定 員 40名程度(要申込み、先着順)
- 申込み 企画情報課(11月中旬受付開始予定)

日本文化体験・交流会

「日本文化って面白い」を再発見するイベントを開催します。

- と き 令和8年12月13日(日)
- 対 象 県内在住外国人、国際交流に興味のある県民
- 参加費 無料もしくは実費程度
- 定 員 40名程度(要申込み、先着順)
- 申込み 企画情報課(11月中旬受付開始予定)



☆申込み・問合せ 総務課まで

TEL:086-256-2000 ※9:00～17:30(月～土曜日)
 E-mail: kokusai@opief.or.jp

最新情報は、当協会のホームページやFacebook、X(旧Twitter)等で随時お知らせします。



ホームページ



Facebook



X(旧Twitter)



Instagram

問合せ

一般財団法人 岡山県国際交流協会 企画情報課

☎086-256-2914 (月～土 9:00～17:00)

総務課 ☎086-256-2000 (月～土 9:00～17:30)

会議室等の予約 受付管理班 ☎086-256-2905 (9:00～17:30)

[休館日] 12月29日～1月3日及び臨時休館日(ただし日曜日は貸室業務以外休み)

編集・発行

〒700-0026 岡山市北区奉還町2-2-1
 岡山国際交流センター内 一般財団法人 岡山県国際交流協会
 ☎086-256-2000(月～土 9:00～17:30)
 ☎086-256-2226

ホームページ: <https://www.opief.or.jp>

Facebook: <https://www.facebook.com/coolopief/>

X(旧Twitter): https://twitter.com/opief_okayama

Instagram: https://www.instagram.com/opief_okayama/

E-mail: kokusai@opief.or.jp